

**BOMGAR**<sup>TM</sup>

**Bomgar Privileged Access**  
アプライアンス インターフェイス  
(/appliance)

## 目次

---

<b>Bomgar Privileged Access アプライアンス Web インターフェイス</b> .....	<b>3</b>
<b>ステータス</b> .....	<b>3</b>
基本事項: アプライアンスの詳細表示 .....	3
正常性: Bomgar 仮想アプライアンスの正常性を表示する .....	4
<b>ユーザー</b> .....	<b>5</b>
パスワードとユーザ名の変更、ユーザーの追加 .....	5
スタティックルート: ネットワーク通信のスタティックルート設定 .....	6
SNMP: シンプル ネットワーク マネジメント プロトコルの有効化 .....	7
<b>ストレージ</b> .....	<b>8</b>
ステータス: ディスク領域およびハード ドライブ ステータス .....	8
暗号化: KMIP サーバーと、暗号化セッションデータを構成する .....	10
<b>セキュリティ</b> .....	<b>11</b>
証明書: SSL 証明書の作成と管理 .....	11
SSL/TLS 構成: SSL 暗号とバージョンの選択 .....	16
アプライアンス管理: アカウント、ネットワーク、およびポートの制限、STUN の有効化、シス ログのセットアップ、ログイン同意書の有効化、管理者アカウントのリセット .....	17
電子メールの構成: 電子メールによるアラート送信を送るためのアプライアンス設定 .....	19
<b>アップデート</b> .....	<b>21</b>
新規の更新プログラムを確認し、ソフトウェアをインストールする .....	21
<b>サポート</b> .....	<b>23</b>
ユーティリティ: ネットワーク問題のデバッグ .....	23
アドバンスドサポート: Bomgar 技術サポートへのお問い合わせ .....	24

## Bomgar Privileged Access アプライアンス Web インターフェイス

本ガイドは、/applianceWeb インターフェイスにおける Bomgar アプライアンスの設定と管理の方法に役立つ情報をまとめています。このアプライアンスは、管理の中核的なポイントとして、Bomgar サイトの管理機能をつかさどります。

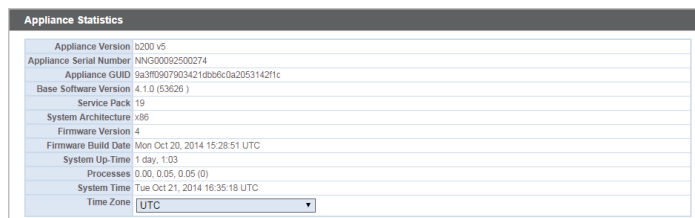
本ガイドは、管理者が [Bomgar アプライアンス ハードウェア インストール ガイド](http://www.bomgar.com/docs/privileged-access/getting-started/deployment/hardware/) [www.bomgar.com/docs/privileged-access/getting-started/deployment/hardware/](http://www.bomgar.com/docs/privileged-access/getting-started/deployment/hardware/) に詳細に記載された Bomgar アプライアンスの初期設定および構成を行った後に利用してください。Bomgar を正しくインストールすれば、エンドポイントへのアクセスを直ちに開始できます。ご質問等は、Bomgar 技術サポート [help.bomgar.com](http://help.bomgar.com) までお問い合わせください。

## ステータス

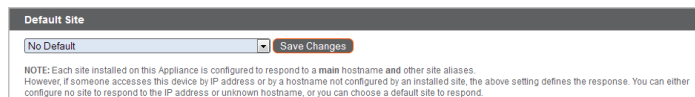
### 基本事項：アプライアンスの詳細表示



基本事項ページでは、Bomgar アプライアンスの情報を確認し、システムの監視をすることができます。また、あなたのローカルタイムを、好きなタイムゾーンにすることも可能です。システムの時間は常に UTC (協定世界時) で表示されます。



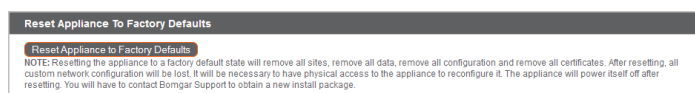
ほとんどの場合、この設定は通常変更されません。Bomgar は、一つのアプライアンスで複数のサイトを使用することを推奨していません。ただ、あなたの設定がひとつの IP アドレスに応答する複数のサイトを求めた場合、ドメイン名ではなく、IP アドレスを直接入力して既定のサイトを選択します。一つ以上の DNS エントリがこの IP アドレスにダイレクトされていて既定なしを選択する場合、誰かが IP アドレスを入力してサイトにアクセスしようとしても、エラーメッセージが表示されます。



このページから、Bomgar アプライアンスを再起動またはシャットダウンできます。アプライアンスの再起動は求められませんが、定期メンテナンスの一環として、月に一度は再起動することが推奨されます。この再起動を実行するために、物理的にアプライアンスにアクセスする必要はありません。






**Bomgar 技術サポートからの指示がない限り、次の事項は実行しないでください：アプライアンスを出荷時の既定値にリセットする** ボタンをクリックすると、Bomgar アプライアンスは工場出荷時の状態に戻ります。これにより、すべてのデータ、構成設定値、サイト、アプライアンスの証明書は完全に削除されます。アプライアンスがリセットされると、電源も自動的に切れます。



## 正常性: Bomgar 仮想 アプライアンスの正常性を表示する

**注:** 正常性 タブは、仮想 アプライアンスまたはクラウド アプライアンスでサポートされているサイトでのみ表示されます。

正常性 ページで、仮想 アプライアンスまたはクラウド アプライアンスの状態を監視できます。使用中の CPU の数、および試用中 メモリとストレージの量に関する情報が表示されます。アプライアンスの正常性を改善するヒントについては、**ステータス**および**ノート**欄を参照してください。

Hardware Health			
	Value	Status	Notes
<b>CPU</b>	Count: 8 Model: Intel(R) Xeon(R) CPU E5-2697 v3 @ 2.60GHz Speed: 2593.993 MHz Reservation: 0 MHz Limit: Unlimited		<ul style="list-style-type: none"> <li>Consider allocating a CPU Reservation to this VM of at least 500 MHz to help maintain functionality when the host's CPUs are under contention.</li> </ul>
<b>Memory</b>	Physical: 16051 MiB Used: 15342 MiB Swap Used: 1187.33203125 MiB Reservation: 0 MiB Limit: 3145727 MiB Host Ballooning: 0 MiB Host Swapping: 0 MiB		<ul style="list-style-type: none"> <li>Memory swapping could indicate that this appliance is undersized for the current workload.</li> <li>Consider allocating a Memory Reservation to this VM for the full amount of physical memory to avoid host swapping, which is detrimental to performance.</li> </ul>
<b>Storage</b>	Total Space: 279.998 GiB		

## ユーザー

### パスワードとユーザ名の変更、ユーザーの追加



ユーザー ページでは、/appliance インターフェイスの管理ユーザーを追加、編集、および削除することができます。また、管理者のユーザー名、表示名、またはパスワードを変更することができます。

Bomgar では、未承認アクセスから保護するためパスワードを定期的に変更することを推奨しています。

17 ページの [アプライアンス管理: アカウント、ネットワーク、およびポートの制限、STUN の有効化、シスログのセットアップ、ログイン同意書の有効化、管理者アカウントのリセット] で、パスワードの有効期限や履歴などのアカウント制限ルールを設定してください。

**注:** 1 つ以上の定義ユーザーアカウントがある必要があります。Bomgar アプライアンスには、管理者用アカウントである予め定義されたアカウントが含まれています。管理者アカウントだけをキーブしたり、追加のアカウントを作成したり、管理者アカウントを置き換えたりすることができます。

Username	Display Name	Consecutive Failed Logins		
admin	admin	0	Edit	
adumas	Alexandre Dumas	0	Edit	Delete
epoe	Edgar Poe	0	Edit	Delete

Total Users: 3  
 - The user is locked out.

User :: Add

Username:

Display Name:

Password:

Confirm New Password:

NOTE: Passwords must be at least 8 characters long and must contain at least one uppercase character, one lowercase character, one number, and one special character.

## スタティックルート: ネットワーク通信のスタティックルート設定

STATUS	USERS	NETWORKING	STORAGE	SECURITY	UPDATES	SUPPORT
IP CONFIGURATION	STATIC ROUTES	SNMP				

2つのネットワークがお互いに通信できない状態である場合、両方のネットワークが個別に通信できる場所にアプライアンスがある条件下で、一方のコンピュータにおける管理者が Bomgar アプライアンスを通じてもう一方のネットワークのコンピュータに接続できるように静的ルートを確立できます。

高度な設定を行える管理者のみが、スタティックルートを設定できます。

### Static Routes

#### IPv4

Destination Network	Netmask	Next Hop	Interface
<input type="text" value="0.0.0.0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="10.102.10.1"/>	eth0
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	eth0

#### IPv6

Destination Network	Prefix Length	Next Hop	Interface
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	eth0

**NOTE:** This is used for advanced network configuration. Take care to define things correctly.  
To delete an existing route clear all the fields, and save the changes.

[Save Changes](#)

**WARNING:** Changes to the network settings should be made **ONLY** when the device is not in use by other users!

## SNMP: シンプル ネットワーク マネジメント プロトコルの有効化

STATUS	USERS	NETWORKING	STORAGE	SECURITY	UPDATES	SUPPORT
IP CONFIGURATION	STATIC ROUTES	SNMP				

Bomgar アプライアンスは、シンプル ネットワーク マネジメント プロトコル (SNMP) をサポートしています。

<sup>0</sup>シンプル ネットワーク マネジメント プロトコル (SNMP) は、ネットワーク デバイスを監視および管理するために使用できるインターネット標準プロトコルです([シンプル ネットワーク マネジメント プロトコル](#)を [wikipedia.org/wiki/Simple\\_Network\\_Management\\_Protocol](http://wikipedia.org/wiki/Simple_Network_Management_Protocol)で参照)。

これにより、監視を目的として Bomgar アプライアンスをクエリするために SNMP プロトコルを経由して可用性とその他の統計の取得するツールを使用できるようにします。

このアプライアンスに SNMP を有効化するには、**SNMPv2 の有効化**にチェックマークを入れます。これにより SNMPv2 サーバーが SNMP クエリに応答できるようになります。**読み取り専用のコミュニティ名**、**システムのロケーション**、または **IP 制限** (SNMP を使用してこのアプライアンスをクエリできる IP アドレス) の値を入力します。IP アドレスが入力されない場合、すべてのホストはアクセスを許可されます。

### Networking :: SNMP Configuration

**Enable SNMPv2**

Enable the SNMPv2 server on this appliance. You will be able to configure server options below.

**Read-Only Community Name**

Enter the community name that the SNMPv2 server should respond to.

**System Location**

Enter the location of this Bomgar appliance. This value will be returned in the SNMPv2-MIB::sysLocation OID.

**IP Restrictions**

Enter IP addresses that should be allowed to access SNMP on this appliance. Enter the IP Addresses, one entry per line, in the form "IP\_Address/Prefix\_Length". The Prefix Length should be an integer. If no entries are provided, all hosts will be granted access.

**Required**

## ストレージ

### ステータス: ディスク領域およびハードドライブ ステータス



ステータス ページでは、Bomgar アプライアンスのハードドライブの領域の使用率を表示します。

#### Virtual Disks

##### Physical Disk 0

This disk holds all of the system files and programs.

22% Used

##### Physical Disk 1

This disk holds all of the Bomgar session data specific to your installation. Disk usage of 85 - 95 percent is not fatal, and is in fact common. If this disk approaches its capacity, the Bomgar Box will automatically purge the oldest session reporting data to recycle space. To increase the length of time that data is kept on this Bomgar Box, increase the size of this virtual disk.

5% Used

あなたのサイトですべての録画機能 (セッション、プレゼンテーション、Remote Shell の録画) を有効にする場合、または全体的なセッション カウントが高い場合、ディスク使用率が高くなる場合があります。ディスク使用率 85-95% ではアラームは発生しません。ハードドライブのディスク領域が残り少なくなったら、アプライアンスは自動的に一番古いセッションデータを削除し、その空いたディスク領域を新規セッションデータに使用します。

#### Bomgar B300P アプライアンスの特記事項

B300P では、データのバックアップに独立ディスク冗長アレイ (RAID) を使用しています。RAID 6 では、アプライアンスが4つのうちの2つのドライブを喪失しても、データの損失が生じないようにしています。不具合が発生した場合、壊れたドライブを外し、送付メンテナンスの許可と修理またはドライブの交換を手配するために Bomgar までご連絡ください。損傷したドライブを交換するとき、アプライアンスは自動的に新しいドライブを使用して RAID を再構築します。ドライブの交換時、アプライアンスの電源を切る必要はありません。

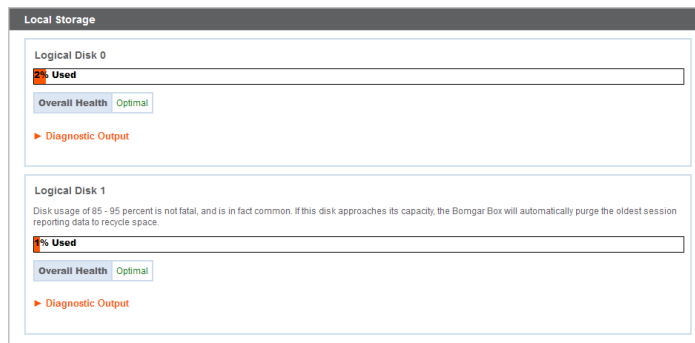




### Bomgar B400P アプライアンスの特記事項

B400P には、2 つの論理的独立ディスク冗長アレイ (RAID) が搭載されています。この RAID 構成には、2 つの論理 RAID ドライブに構成された 8 つの物理ディスクドライブが含まれます: RAID 1 の構成は物理ディスク 0、RAID 6 の構成は物理ディスク 1 となります。

RAID 1 または RAID 6 の物理ドライブのひとつに不具合が発生した場合でも、性能への影響やデータの喪失は発生しません。ただし、RAID 6 構成の 2 番目のドライブに不具合が発生した場合、データの喪失はないものの、パフォーマンスは低下します。



### ハードウェア不具合の通知 (B300P および B400P のみ)

アプライアンスの LED にも、ハードドライブの状態が表示されます。通常ディスクのアクティビティを LED の点灯で知ることができます。ハードディスクに不具合が発生した場合、LED は赤く点灯し、可聴アラームによる警告で不具合の通知が行われます。システムが回復する前にアラームを解除するには、Web インターフェイスのアラームを解除ボタンをクリックしてください。



**注:** その時アラームが鳴っているかどうかにかかわらず、サイレンスアラーム ボタンを使用できます。このボタンは、特定の瞬間にアラームがアクティブであるかを示すインジケータとして使用することはできません。

**注:** アラームが鳴っているかを確認するには、サイレンスアラーム ボタンのすぐ上にある正常性ステータスを確認します。Bomgar アプライアンスと同じ部屋でアラームが鳴っていて、ソースとしてのアプライアンスを削除する場合は、サイレンスアラーム ボタンを数回クリックして、可能性のあるアラームをすべて取り消します。

## 暗号化: KMIP サーバーと、暗号化セッションデータを構成する

STATUS	USERS	NETWORKING	STORAGE	SECURITY	UPDATES	SUPPORT
STATUS	ENCRYPTION					

**暗号化** セクションでは、Bomgar アプライアンスに保存されているセッションデータを暗号化できます。セッションデータを暗号化するために他の暗号化機能でデータを使用するには、鍵管理相互運用性プロトコル (Key Management Interoperability Protocol, KMIP) サーバーがご使用の環境内で利用可能であり、必要な暗号化キーを保管し、Bomgar アプライアンスでディスクを暗号化および復号化する必要があります。最初にデータを暗号化するときは、データは 4GB 以下に制限されています。ただし、最初の暗号化後、この 4GB の制限は適用されなくなります。

**注:** 最初に暗号化するデータが 4GB を超える場合は、Bomgar 技術サポートへ [help.bomgar.com](http://help.bomgar.com) までお問い合わせください。

**Storage :: KMIP Server**

- **KMIP Server Hostname**
- **Port**
- Server CA Certificate** Upload the root CA certificate that will be presented by the KMIP server to verify its identity during TLS handshake.  
 No file selected.
- Client TLS Certificate** This is the client certificate and private key we will use to authenticate ourselves to the KMIP server during TLS handshake. You may upload a single PEM bundle or a PKCS#12 (PFX) file.  
 No file selected.
- Passphrase**
- **Username**
- Password**   
Leave blank to keep the current password
- **Required**

**Storage :: Encryption**

**Storage Encryption Status** Not Encrypted

You must configure a working KMIP server to activate data storage encryption.

**Storage :: KMIP サーバー** セクションで、外部 KMIP サーバーのホスト名と、サーバーにアクセスする必要のあるポートを入力します。有効な証明書権限者の署名付き証明書をアップロードすると、KMIP サーバーが Bomgar アプライアンスとの識別情報を確認し、また Bomgar アプライアンスを KMIP サーバーに認証するためのクライアント証明書のプライベートキーを確認します。

パスフレーズ、ユーザ名、およびパスワードを入力して、KMIP サーバーへの認証をサポートします。**保存して変更をテストする** をクリックすると、Bomgar アプライアンスと KMIP サーバー間の接続を保存して確認します。

KMIP サーバーとアプライアンスとの間の接続が確立されると、**ストレージ :: 暗号化** セクションの **暗号化** ボタンが利用可能になります。KMIP サーバーが適切に設定されていない場合、またはデータが以前に暗号化されていない場合は、**暗号化** オプションは使用できず、代わりに **非暗号化** と表示されます。

**暗号化** ボタンをクリックすると、アプライアンスはセッションデータをバックアップし、KMIP サーバーに格納する暗号化キーを生成するプロセスを開始します。暗号化キーが保存されると、データは暗号化され、バックアップが復元されます。

## セキュリティ

### 証明書: SSL 証明書の作成と管理

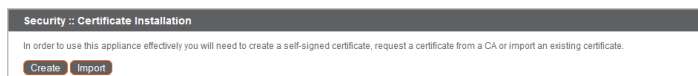
STATUS	USERS	NETWORKING	STORAGE	SECURITY	UPDATES	SUPPORT
CERTIFICATES	SSL/TLS CONFIGURATION	APPLIANCE ADMINISTRATION	EMAIL CONFIGURATION			

自己署名入り証明書および証明書リクエストを作成し、証明書権限者によって署名された証明書をインポートし、どの IP アドレスをどの証明書で安全に維持するかを決定して、SSL 証明書を管理します。

#### 証明書のインストール

Bomgar アプライアンスには、予め自己署名入り証明書がインストールされています。ただし、お使いの Bomgar アプライアンスを効果的に使用するためには、最低でも自己署名入り証明書を作成する必要があります。証明書権限者によって署名された証明書のリクエストをしてアップロードすることが推奨されます。

自己署名入り証明書または証明書リクエストを作成するには、**作成**をクリックします。**証明書の覚えやすい名前**では、この証明書を認識するための名前を入力します。キーのドロップダウンから、新規キーの作成を選択するか、既存のキーを選択します。あなたの組織に当てはまる情報を入力します。



**注:** リクエストされた証明書が交換されている場合は、交換された証明書の既存するキーを選択する必要があります。

リクエストされた証明書が再キーの場合は、証明書に**新規キー**を選択します。

再キーの**セキュリティ::証明書::新規証明書**セクションのすべての情報は、再キーがリクエストされた証明書と同じものにする必要があります。新しい証明書の覚えやすい名前を使用することで、**セキュリティ::証明書**セクションで証明書を識別するのが簡単になります。

**セキュリティ::証明書**セクションに表示される一覧から以前の証明書をクリックして、再キーを必要とする情報を取得することができます。

新規キーまたは再キー証明書で行う IP アドレスのインポートおよび適用のステップは同じです。

**名前 (一般名)** のフィールドで、Bomgar サイトのわかりやすいタイトルを入力します。

**代替名のサブジェクト**セクションで、Bomgar サイトのホスト名を入力して**追加**をクリックします。この SSL 証明書で保護される各 DNS 名または IP アドレスに SAN を追加します。

**注:** DNS アドレスは完全修飾ドメイン名として入力できます。例えば、**access.example.com**、またはワイルドカードドメイン名として、**\*.example.com** などです。ワイルドカードドメイン名は、**access.example.com**、**remote.example.com**、などの複数のサブドメインに対応します。

証明書権限者の署名付き証明書を使用するには、選択した証明書権限者に連絡し、Bomgar で作成した CSR を使用して新しい証明書を購入します。購入が完了すると、証明書権限者は一つまたは複数の新しい証明書ファイルを送信します。それぞれの証明書ファイルは Bomgar アプライアンスにインストールする必要があります。



最初のファイルを参照してアップロードします。証明書権限者によって送信された各証明書に対してこれを繰り返します。多くの場合、証明書権限者はルート証明書を送信しません。ルート証明書は、Bomgar アプライアンスにインストールする必要があります。ルートが見つからない場合は、新しい証明書の下に警告が表示されます：「証明書チェーンに一つまたは複数の認証機関が存在せず、自己署名証明書で終了しないようです。」

アプライアンス証明書のルート証明書をダウンロードするには、証明書権限者から送信された情報を調べて、適切なルートへのリンクを確認します。存在しない場合は、証明書権限者に連絡して入手してください。これが実行不可能な場合は、ウェブサイトでルート証明書ストアを検索してください。これには証明書権限者のすべてのルート証明書を含み、すべての主要な証明書権限者はルートストアをオンラインで公開しています。

通常、証明書の正しいルートを見つける最も簡単な方法は、ローカルマシンで証明書ファイルを開き、「証明書パス」または「証明書階層」を調べることです。この階層またはパスのルートは、通常、ツリーの最上部に表示されます。このルート証明書を探します。完了したら、証明書権限者のルートストアからダウンロードし、上記の通りに Bomgar アプライアンスにインポートします。

## 証明書

お使いのアプライアンスに利用できる SSL 証明書の表を表示します。

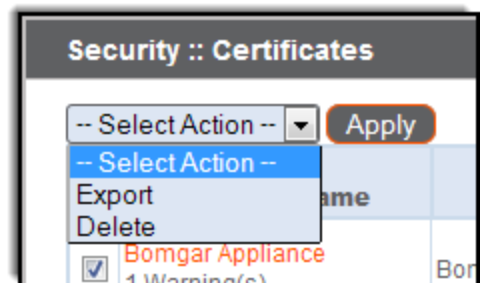
	Friendly Name	Issued To	Issued By	Expiration	Alternative Name(s)	Private Key?	Default
<input checked="" type="checkbox"/>	*example.com	*example.com	DigiCert SHA2 High Assurance Server CA	2019-03-27 12:00:00 GMT	dNSName - *example.com dNSName - example.com	Yes	<input checked="" type="radio"/>
<input type="checkbox"/>	Bomgar Appliance 1 Warning(s)	Bomgar Appliance	Bomgar Appliance	2018-02-09 20:09:50 GMT	No Supported Names	Yes	<input type="radio"/>
<input type="checkbox"/>	DigiCert High Assurance EV Root CA	DigiCert High Assurance EV Root CA	DigiCert High Assurance EV Root CA	2031-11-10 00:00:00 GMT	No Supported Names	No	<input type="radio"/>
<input type="checkbox"/>	DigiCert SHA2 High Assurance Server CA	DigiCert SHA2 High Assurance Server CA	DigiCert High Assurance EV Root CA	2028-10-22 12:00:00 GMT	No Supported Names	No	<input type="radio"/>

サーバ名表示 (SNI) を提供しない接続、または間違った SNI を提供する接続の場合は、リストから既定の SSL 証明書を選択して、既定欄の下のボタンをクリックして接続します。既定の SSL 証明書は、自己署名証明書でも初期インストール用に提供された既定の Bomgar アプライアンス証明書でもありません。

**注:** SNI の詳細については、[サーバ名表示 \(Server Name Indication\)](https://cio.gov/sni/) を <https://cio.gov/sni/> で参照してください。

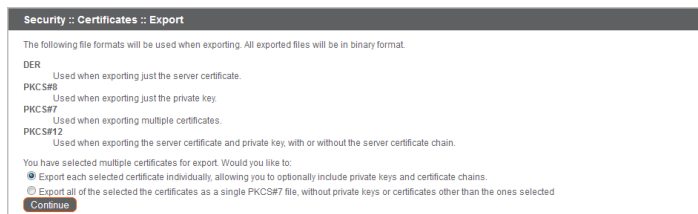
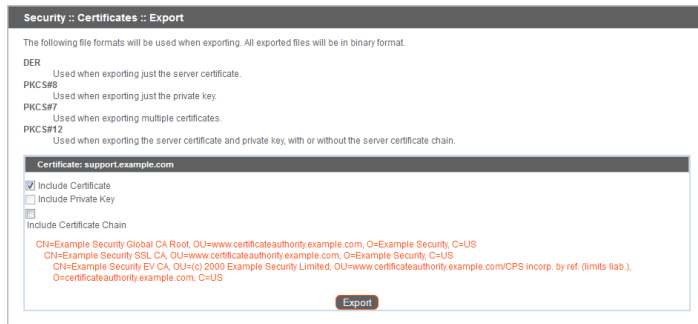
	Friendly Name	Issued To	Issued By	Expiration	Alternative Name(s)	Private Key?	Default
<input checked="" type="checkbox"/>	*example.com	*example.com	DigiCert SHA2 High Assurance Server CA	2019-03-27 12:00:00 GMT	dNSName - *example.com dNSName - example.com	Yes	<input checked="" type="radio"/>
<input type="checkbox"/>	Bomgar Appliance 1 Warning(s)	Bomgar Appliance	Bomgar Appliance	2018-02-09 20:09:50 GMT	No Supported Names	Yes	<input type="radio"/>
<input type="checkbox"/>	DigiCert High Assurance EV Root CA	DigiCert High Assurance EV Root CA	DigiCert High Assurance EV Root CA	2031-11-10 00:00:00 GMT	No Supported Names	No	<input type="radio"/>
<input type="checkbox"/>	DigiCert SHA2 High Assurance Server CA	DigiCert SHA2 High Assurance Server CA	DigiCert High Assurance EV Root CA	2028-10-22 12:00:00 GMT	No Supported Names	No	<input type="radio"/>

1 つまたは複数の証明書をエクスポートするには、該当する証明書のボックスにチェックマークを入れ、表の上部にあるドロップダウンからエクスポートを選択した後、適用をクリックします。



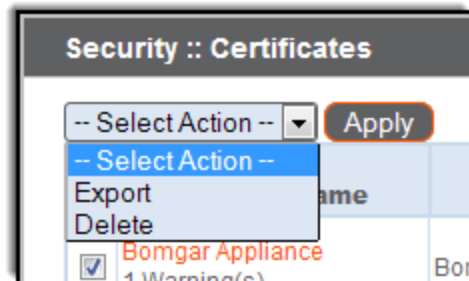
複数の証明書をエクスポートする場合は、各証明書を個々にエクスポートするか、1つのPKCS#7ファイルでまとめてエクスポートするかを選択できます。

複数の証明書を1つのファイルでまとめてエクスポートする場合は、**続行**をクリックしてダウンロードを開始します。



1つまたは複数の証明書を削除するには、該当する証明書のボックスにチェックマークを入れ、表の上部にあるドロップダウンから**削除**を選択した後、**適用**をクリックします。

**注:** 通常の使用状況下では、正常に動作する代わりに証明書に置き換えられるまで、証明書を決して削除しないでください。



正確さを保証するには、削除したい証明書を見直した後、**削除**をクリックします。

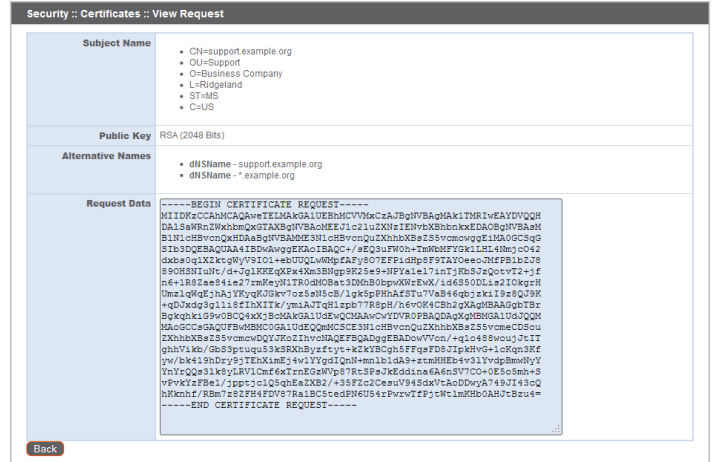
### 証明書リクエスト

サードパーティが署名した証明書に対する保留リクエストを表示します。証明書リクエスト名をクリックして詳細を表示します。

Security :: Certificate Requests				
-- Select Action --	Apply	Subject	Alternative Name(s)	Fingerprint
<input type="checkbox"/>		CN=support.example.org, OU=Support, O=Business Company, L=Ridgeland, ST=MS, C=US	<ul style="list-style-type: none"> <li>• dnName - support.example.org</li> <li>• dnName - *.example.org</li> </ul>	8987e69ef099158b51cab2808e9638f77d5d569
<input checked="" type="checkbox"/>		CN=support.example.net, OU=Support, O=Business Company, L=Ridgeland, ST=MS, C=US	<ul style="list-style-type: none"> <li>• dnName - support.example.net</li> <li>• dnName - remote.support.example.net</li> </ul>	c29d393db34db29141a2e55b10a85b08e610c4

また詳細の表示には、あなたが署名入り証明書を依頼する際に、希望する証明書権限者に提供するデータも含まれています。

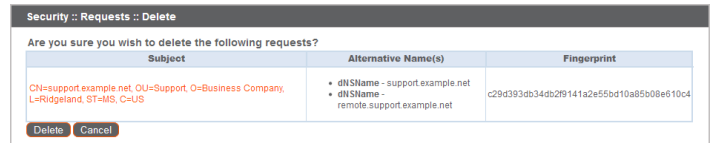
**注:** 証明書を更新する場合、元の証明書に使用したものと 同じ証明書 リクエスト データを使用します。



1 つまたは複数の証明書 リクエストを削除するには、該当するリクエストのボックスにチェック マークを入れ、表の上部にあるドロップダウンから削除を選択した後、適用をクリックします。

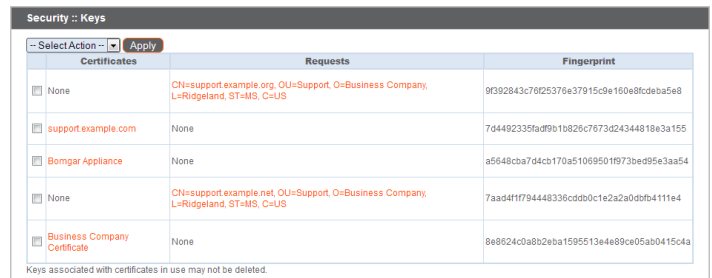


正確さを保証するには、削除したい証明書 リクエストを見直した後、削除をクリックします。

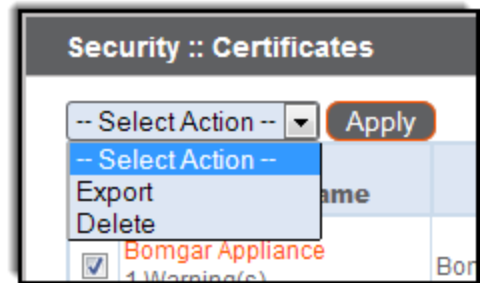


**キー**

お使いのアプライアンスの証明書および証明書 リクエストに関連したプライベートキーの表を表示します。関連証明書名またはリクエスト名をクリックして、関連項目の詳細を表示します。



1 つまたは複数のプライベートキーを削除するには、該当するキーのボックスにチェックマークを入れ、表の上部にあるドロップダウンから**削除**を選択した後、**適用**をクリックします。



正確さを保証するには、削除したいプライベートキーを見直した後、**削除**をクリックします。

**注:** 使用中の証明書に関連したキー(IPアドレスが割り当てられているもの) は削除できません。



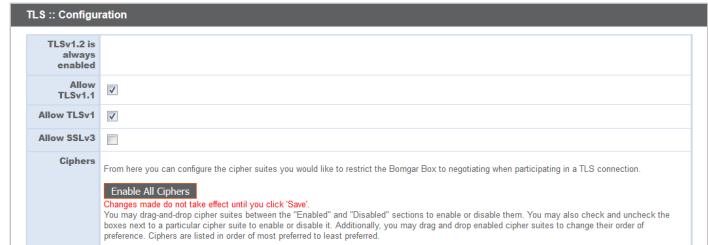
## SSL/TLS 構成: SSL 暗号とバージョンの選択

STATUS	USERS	NETWORKING	STORAGE	SECURITY	UPDATES	SUPPORT
CERTIFICATES	SSL/TLS CONFIGURATION	APPLIANCE ADMINISTRATION	EMAIL CONFIGURATION			

ただし、一部の旧ブラウザは TLSv1.2 に対応していないことがあります。一つもしくは複数の旧セキュリティプロトコルを無効化にして、有効化したセキュリティプロトコルをサポートしていない旧ブラウザから管理用インターフェイスへのアクセスした場合、Bomgar にログインできません。

この設定は、Bomgar アプライアンスの Web インターフェイスに対する接続に主に影響します。お使いのコンピュータとお客様のコンピュータ間のサポートトンネルは、有効化した他のセキュリティプロトコルに関わらず、常に TLSv1.2 で暗号化されます。

お使いのアプライアンスでどの暗号群を有効にするのか、無効にするのかを選択します。優先順位を変更するには、暗号群をドラッグアンドドロップします。暗号群への変更は**保存** ボタンがクリックされるまで有効になりません。





## アプライアンス管理：アカウント、ネットワーク、およびポートの制限、STUN の有効化、シスログのセットアップ、ログイン同意書の有効化、管理者アカウントのリセット

STATUS	USERS	NETWORKING	STORAGE	SECURITY	UPDATES	SUPPORT
CERTIFICATES	SSL/TLS CONFIGURATION	APPLIANCE ADMINISTRATION	EMAIL CONFIGURATION			

最大ログイン試行回数を設定することで、/appliance 管理用インターフェイス アカウントへのアクセスを管理します。最大ログイン試行回数を超えた場合のアカウントロック期間を設定します。また、有効期限が切れるまでのパスワードが使用できる日数および、過去に使用した同じパスワードの使用制限を設定します。

許可、不許可のネットワークアドレスを設定することで、またインターフェイスがアクセスできるポートを選択することで、アプライアンスの管理用インターフェイスのアクセスを制限することができます。

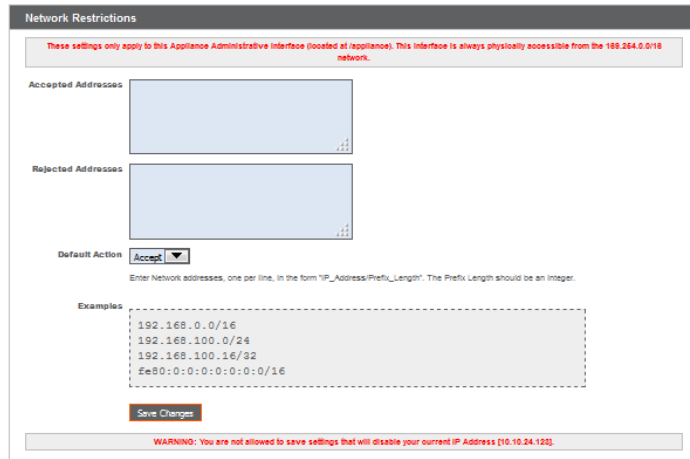
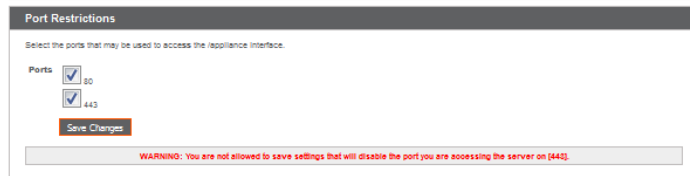
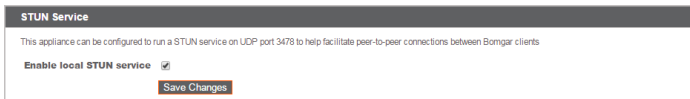
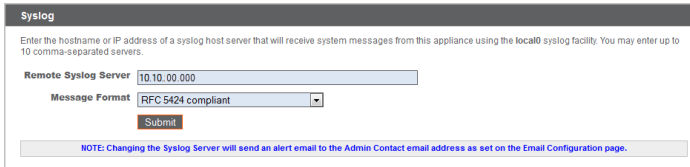
**承認アドレス** フィールドに、IP アドレスまたは /appliance へのアクセス権が毎回付与されるネットワークを定義します。**拒否アドレス**で、IP アドレスまたは /appliance へのアクセスが毎回拒否されるネットワークを定義します。承認または拒否する IP アドレス、および上記フィールドのいずれにも一覧表示されないネットワークを決定するために、**既定アクション**のドロップダウンを使用します。重複している場合は、最も正確に一致するものが優先されます。

例えば、10.10.0.0/16 へのアクセスを許可、10.10.16.0/24 へのアクセスを拒否し、他からのすべてのアクセスを拒否する場合は、10.10.0.0/16 を**承認アドレス** フィールドに、10.10.16.0/24 を**拒否アドレス** フィールドに入力し、**既定アクション**を**拒否**に設定します。

Bomgar アプライアンスは、Bomgar クライアント間のピアツーピア接続を容易にするために、UDP ポート3478 で STUN サービスを実行するように設定できます。この機能を使用するには、**ローカル STUN サービスを有効にする** チェックボックスをオンにします。

シスログ サーバーにエントリをコマンドで区切って 10 個までのログメッセージを送信できるように、アプライアンスを構成することができます。イベント通知メッセージのデータ形式を選択します。標準仕様 RFC 5424、従来の BSD 形式、またはシスログの TLS 化のいずれかから選択します。Bomgar アプライアンスのログは local0 ファシリティを使用して送信されます。

**注：**シスログの TLS 化は常に TCP ポート6514 を使用する

シスログ メッセージの詳細については、[シスログ メッセージのリファレンス ガイド](http://www.bomgar.com/docs/privileged-access/how-to/integrations/syslog/) を [www.bomgar.com/docs/privileged-access/how-to/integrations/syslog/](http://www.bomgar.com/docs/privileged-access/how-to/integrations/syslog/) でご確認ください。

ユーザーが /appliance 管理用インターフェイスにアクセスする前に、承諾する必要がある「ログイン同意」を有効にすることができます。構成可能な同意を使用することで、ユーザーにログインが許可される前の内部ポリシー ルール、および制限を指定することができます。

ログイン情報を忘れた場合、または変更する必要がある場合に、サイトの管理者ユーザー名およびパスワードを既定値に復元できる**管理者アカウントのリセット**を選択することができます。

The screenshot shows the configuration page for the 'Appliance Prerequisite Login Agreement'. It includes a checkbox for 'Enable Login Agreement' which is checked. A note states: 'NOTE: This setting displays an agreement that the user must accept before he or she can login into the web portal.' There is a text input field for 'Agreement Title' containing 'Login Agreement' and a text area for 'Agreement Text' containing 'By logging in, you agree to abide by the terms and conditions established for the use of this software.' A 'Save Changes' button is located at the bottom right.

The screenshot shows the 'Reset Admin Account' configuration page. It features a dropdown menu labeled 'Reset Admin Account for Site:' with the text '-- Select One --'. A 'Reset Admin Account' button is positioned below the dropdown.

## 電子メールの構成: 電子メールによるアラート送信を送るためのアプライアンス設定

STATUS	USERS	NETWORKING	STORAGE	SECURITY	UPDATES	SUPPORT
CERTIFICATES	SSL/TLS CONFIGURATION	APPLIANCE ADMINISTRATION	EMAIL CONFIGURATION			

Bomgar アプライアンスが自動メール通知を送信できるよう、SMTP リレーサーバーを構成し、1 つまたは 2 つ以上の管理者連絡先を設定しておきます。

### Security :: SMTP Relay Server

**Send From Email Address**   
Enter a single email address. Email alerts from this Bomgar Box will be sent with this as the "From" address.

**SMTP Relay Server Host**   
Enter an open relay SMTP server, or an SMTP server that will accept email to the Admin Contact addresses below

**Port**   
The SMTP port is typically 25 or 587 for Encryption types: "None", "STARTTLS", or 465 for Encryption type: "SSL".

**Encryption** If your SMTP Server supports SSL Encryption, select the desired type  
 None  
 SSL/TLS  
 STARTTLS

**Trusted Certificate** **Upload a new Trusted Certificate**  
 No file chosen  
If necessary, upload the trusted root certificate (in PEM format) presented by your SMTP server.  
 Ignore SSL certificate errors.  
Only select this if you cannot provide the Trusted Certificate above. This could potentially make you vulnerable to SSL man-in-the-middle attacks.

**SMTP Authentication** If your SMTP Server requires authentication, enter a username and password  
**Username**   
**Password**   
NOTE: Leave blank to keep the current password.

管理者連絡先の電子メールアドレスを入力したら、設定を保存し、すべてが正しく機能することを確認するためのテスト電子メールを送信します。

### Security :: Admin Contact

**Admin Contact Email** Enter email addresses, one per line, to be notified of important System events

  
 Send a test email when the settings are saved.

次のイベントに対して電子メールが送信されます:

- シスログ サーバーが**変更**されました - /appliance のユーザーがシスログ サーバのパラメータを変更しました。
- **RAID** イベント - 一つまたは複数の RAID 論理ドライブが最適状態になっていません(デグレード、または部分的デグレード)。
- **SSL 証明書の有効期限通知** - 使用中の SSL 証明書(エンドエンティティ証明書またはチェーン内の任意の証明書権限者による証明書を含む)は、90日以内に有効期限が切れます。

## アップデート

### 新規の更新プログラムを確認し、ソフトウェアをインストールする

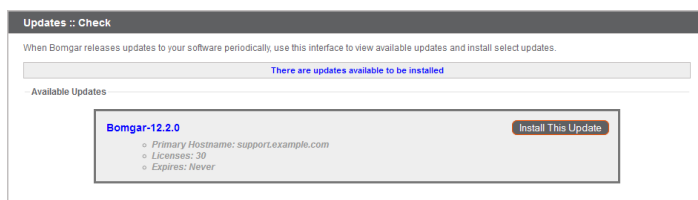
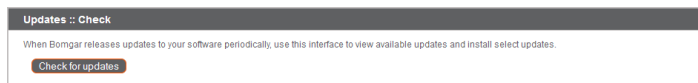
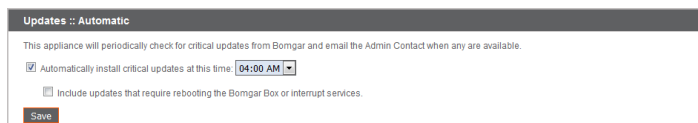


アプライアンスは定期的に重要なアップデートをチェックし、アップデートが利用可能なときに管理担当者に電子メールを送信します。更新プログラムを自動的にインストールするかを選択し、ドロップダウンメニューを使用してインストールの時間を選択できます。

アプライアンスの再起動やサービスの中断が必要なアップデートは、ボックスにチェックを入れている場合を除いて、自動アップデートプロセスからは除外されます。

最新ビルドが使用可能になったら、Bomgar から通知が送信されません。新規アップデートパッケージがアプライアンスにビルドされた通知を受け取ったら、**アップデートを確認する** ボタンをクリックして、パッケージの場所を確認し、インストールする準備をします。

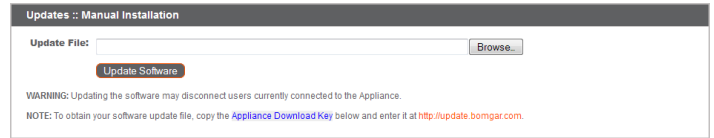
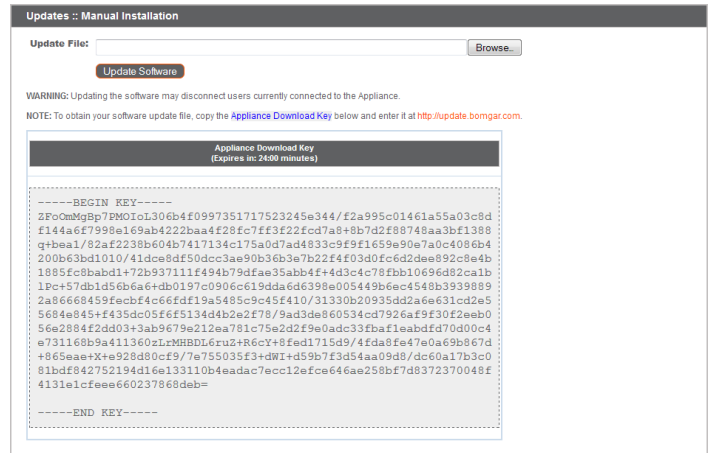
複数のソフトウェアパッケージがアプライアンスにビルドされている場合、利用可能なアップデートの一覧に個別にそれぞれが表示されます。この**アップデートをインストールする**ボタンをクリックすると、新規ソフトウェアが自動的にダウンロードされ、インストールが開始します。



Bomgar アプライアンスで使用できるアップデートパッケージまたはパッチがない場合は、「利用可能な更新プログラムがありません」というメッセージが表示されます。アップデートを利用できますが、アプライアンスにアップデートを配布するときにエラーが発生した場合は、「アップデートの際にエラーが発生しました。詳細情報は、[help.bomgar.com](http://help.bomgar.com) をご覧ください。」などのメッセージが表示されます。

アップデートを確認する機能の使用は必須ではありません。アプライアンスダウンロードキーリンクをクリックし、一意のアプライアンスキーを生成した後、制限のないシステムで、[update.bomgar.com](http://update.bomgar.com)からそのキーをBomgar アップデートサーバーへ送信します。利用可能なアップデートを取り外しのできる保存デバイスへダウンロードした後、そのアップデートをお使いのアプライアンスが管理できるシステムへ転送します。

ソフトウェアパッケージをダウンロードした後、**手動インストール**セクションでファイルを参照し、**ソフトウェアのアップデート**ボタンをクリックしてインストールを完了します。

## 重要

ダウンロード後にすぐソフトウェアアップデートを直接インストールできるよう準備をしてください。アップデートがインストールされると、利用可能なアップデートのリストに表示されなくなります。ソフトウェアのアップデートを再度ダウンロードする必要がある場合は、**Bomgar 技術サポート**までお問い合わせください。

Bomgar エンドユーザーライセンス同意項目 (EULA) の画面が表示された場合は、必要な連絡先情報を入力し、**ダウンロード開始に同意**のボタンをクリックして、EULA を承諾しインストールを続けます。

EULA の拒否を選んだ場合、エラーメッセージが表示され Bomgar ソフトウェアのアップデートができなくなります。

EULA を承諾した後、アップデートに問題がある場合は、**Bomgar 技術サポート**まで [help.bomgar.com](http://help.bomgar.com) にてお問い合わせください。

インストール中、**アップデート**ページで、アップデート進行状況を確認する進行状況バーが表示されます。ここで行ったアップデートにより、お使いの Bomgar アプライアンスのすべてのサイトとライセンスも自動的にアップデートされます。

ソフトウェアのアップデートをインストールしている最中、ログイン済みのユーザーは、一時的にアクセスセッションとアクセスコンソールへの接続を失います。そのため、ソフトウェアのアップデートはピーク時間外に予定してください。ただし、アップデートパッケージに追加ライセンスのみが含まれている場合は、ユーザーの接続に支障をきたすことなく、アップデートをインストールできます。

最新の Bomgar アップデートの情報を得るには、[www.bomgar.com/support/changelog](http://www.bomgar.com/support/changelog) をご覧ください。

Please wait while the software is updating.

Note that installation progress may stop for long periods of time while data is being backed up.

You will be automatically redirected when the update is finished.

Do not refresh this page.

Do not reboot the appliance.

If an error occurs, please contact [Bomgar Support](#)

1% - Initializing...

## サポート

### ユーティリティ: ネットワーク問題のデバッグ

STATUS	USERS	NETWORKING	STORAGE	SECURITY	UPDATES	SUPPORT
UTILITIES	ADVANCED SUPPORT					

ユーティリティセクションは、ネットワーク問題のデバッグに使用できます。接続を確立できない場合に、これらのユーティリティが理由を特定するのに役立ちます。アプライアンスの DNS サーバーをテストし、ホスト名または IP アドレスが正しく解決されているかを確認します。Bomgar アプライアンスで Ping を使用してネットワーク接続をテストします。トレースルートをを使用してパケットがアプライアンスから外部システムへ移動するパスを表示できます。TCP 接続テストを使用して、ターゲット IP アドレスまたはホスト名の特定ポート接続を確認することもできます。

#### Util :: DNS

Use this DNS utility to test the DNS resolution on this appliance. If you get "Unable to Resolve" errors, check your DNS Server settings on the Networking tab.

Hostname or IP Address

Resolve

#### Util :: Ping

Use this Ping utility to test the Network connectivity of this appliance. If you get "unknown host" errors, check your DNS Server settings on the Networking tab. If you get 100% packet loss, check that the destination server is configured to respond to Pings, and check your IP settings on the Networking tab.

Hostname or IP Address

IPv4  IPv6

Ping

#### Util :: Traceroute

Use this Traceroute utility to test the outbound Network routes from this appliance. You can manually configure static routes in the Networking tab. This utility will only try a maximum of 20 hops

Hostname or IP Address

IPv4  IPv6

Trace

#### Util :: TCP Connection Test

Use this TCP Connection Test utility to troubleshoot network connections to remote hosts and ports.

Hostname or IP Address

Port Number

Test

## アドバンストサポート: Bomgar 技術サポートへのお問い合わせ

STATUS	USERS	NETWORKING	STORAGE	SECURITY	UPDATES	SUPPORT
UTILITIES	ADVANCED SUPPORT					

アドバンストサポートセクションでは、Bomgar 技術サポートチームの連絡先情報を提供しています。また、アプライアンスで開始されたサポートトンネルを Bomgar サポートに戻すことも可能です。これにより、複雑な問題も素早く解決できます。

Bomgar Support Contact Information		
Support Website	<a href="http://www.bomgar.com/support.htm">http://www.bomgar.com/support.htm</a>	
Email Address	<a href="mailto:support@bomgar.com">support@bomgar.com</a>	
Phone Numbers	Direct	601.519.0123
	Toll-Free	866.652.3177
	International	+1.601.519.0123

Support from Bomgar for This Box
NOTE: This section is used only in the event that advanced technical assistance is required for this Appliance. These codes will be supplied by a Bomgar employee at that time.
Support Code <input type="text"/>
Access Code <input type="text"/>
Override Code <input type="text"/>
<input type="button" value="OK"/>

進行中の Bomgar Corporation とのサポートセッションが表示されている場合、Bomgar 技術サポートは Bomgar アプライアンスでアクティブなセッションを行っています。時間欄は、Bomgar 技術サポートがあなたのアプライアンスとどのくらいの時間セッションしているかを示します。セッションを停止するには、終了をクリックすると、アプライアンスと Bomgar 技術サポートとの間のトンネルが閉じられます。

Support from Bomgar for This Box								
<a href="#">Support Session Initiated to Bomgar</a>								
NOTE: This section is used only in the event that advanced technical assistance is required for this Appliance. These codes will be supplied by a Bomgar employee at that time.								
Support Code <input type="text"/>								
Access Code <input type="text"/>								
Override Code <input type="text"/>								
<input type="button" value="OK"/>								
A Support Session with Bomgar Corporation is in progress								
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>Start Time</th> <th>Duration</th> <th>Terminate Connection</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A Support Tunnel to Bomgar, Inc. is in progress.</td> <td>04/17/2017 18:46 UTC</td> <td></td> <td><input type="button" value="Terminate"/></td> </tr> </tbody> </table>		Start Time	Duration	Terminate Connection	A Support Tunnel to Bomgar, Inc. is in progress.	04/17/2017 18:46 UTC		<input type="button" value="Terminate"/>
	Start Time	Duration	Terminate Connection					
A Support Tunnel to Bomgar, Inc. is in progress.	04/17/2017 18:46 UTC		<input type="button" value="Terminate"/>					